

令和5年2月8日

保護者様

本宮市立和田小学校長 佐藤 憲博

### 学校評価アンケートの結果と来年度の方向性について

立春の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年末には、学校評価アンケートへご協力いただきまして、誠にありがとうございました。集計が終わりましたので、その結果をお知らせいたします。

アンケートの結果につきましては、下記の通り、今度の教育活動に生かすべく努力して参ります。今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

#### 記

アンケート結果を基にした来年度の方向性について

##### 1 「自分の考えを持ち、伝え合う」について

児童への質問2「読書（朝や家）では、いろいろな本を読もうとしている。」の評価がそれほど高くありません。学校での週2回、家庭では1日10分の読書時間の確保を目指すと共に、多読賞の達成率を設けたいと考えています。

授業においては、ICT機器の活用や自分の考えを書く時間の確保、個別指導の充実を行うことなどを通して、伝え合う力を育成していきます。

##### 2 「相手のことを考え、思いやりのある行動をする」について

保護者への質問6「学級の子どもたちの人間関係が良好である。」については、100%「当てはまる」の評価でありたいと考えています。そのために来年度は「おもいやりの木」の実践、月1回の生活アンケートの実施、情報モラル教育の実施、異学年交流の充実等を通してよりよい学級づくりを進めていきます。

道徳教育・学級活動も充実させていきます。特に学級活動では、折り合いをつける話し合いを年3回以上行うようにします。

##### 3 「めあてに向かって体をきたえる」について

児童への質問8・9・10については、今回掲載したグラフでは示されていませんが、高学年になるほど意欲的ではない傾向がありました。来年度は、各種記録会での達成目標を設ける（例：水泳記録会にて低学年は5m、中学年15m、高学年25m）と共に、生活リズムチェックの実施、栄養技師や歯科衛生士によるTT指導も年2回以上実施する予定です。

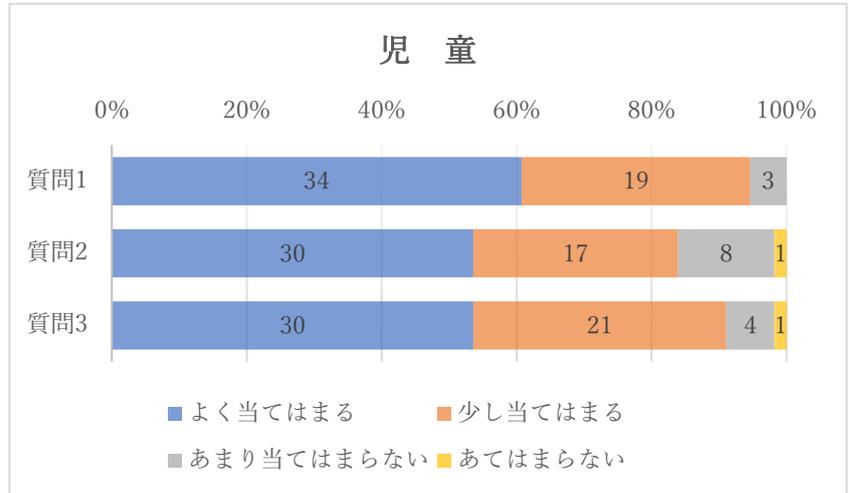
# 「自分の考えを持ち、伝え合う」について

## 児童のアンケート結果

質問1：授業では、自分の考えを書いたり、発表したりすることをがんばっている。

質問2：読書（朝や家）では、いろいろな本を読もうとしている。

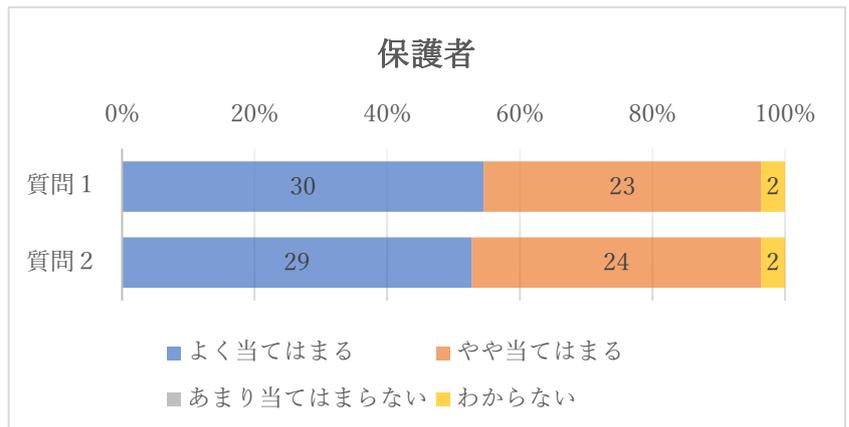
質問3：学期毎の定着テストに向けて、自分から勉強している。



## 保護者のアンケート結果

質問1：学校は、子どもの学力が向上するような取組を行っている。

質問2：学校は、学力向上のために適切な家庭学習を出している。



## 教職員のアンケート結果

- タブレットのアプリで考えの共有を行ったことや考えを書く時間、振り返りの時間を確保したことにより、言語活動を充実させることができた。
- タブレットドリルなどで、基礎基本の習熟が図られた。（単元テスト80点以上の児童の割合 国語75%、算数71%）
- 学習のてびきを教室に掲示したことで、学習の進め方や話合いの仕方を意識させることができた。
- 家庭学習の習慣化が図られた。
- △ 授業の振り返りの内容を更に充実させ、学んだことや学びがいをさらに充実させたい。
- △ 読書の時間の確保が難しいときもあった。宿題などに入れて勧めることも必要である。

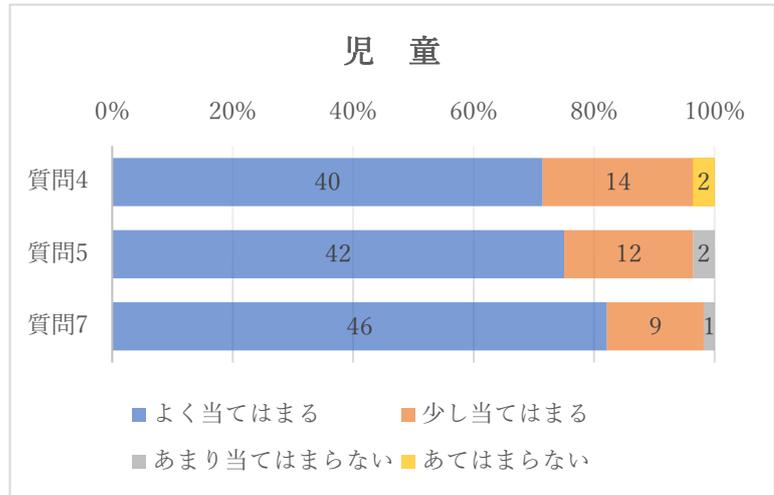
## 「相手のことを考え、思いやりのある行動をする」について

### 児童のアンケート結果

質問4：あいさつや返事、正しい話し方をすることができる。

質問5：縦割り班では、違う友達と仲良く活動している。

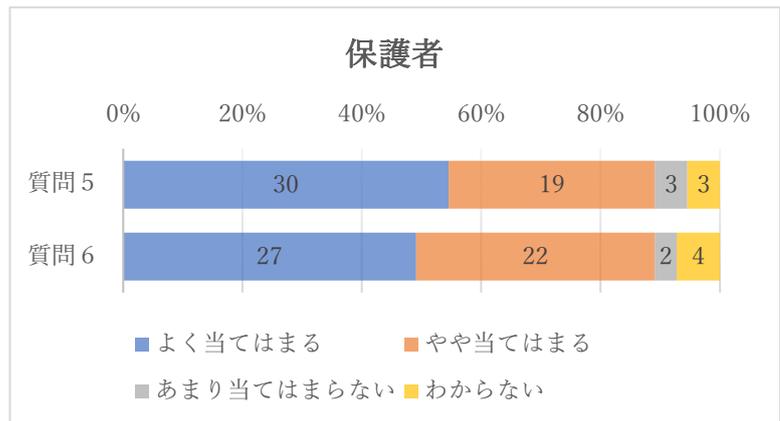
質問7：学級の友達と仲良く助け合って活動している。



### 保護者のアンケート結果

質問5：子どもたちは時と場に  
応じたあいさつができる。

質問6：学級の子どもたちの人  
間関係が良好である。



### 教職員のアンケート結果

- 縦割り班活動で行っている清掃活動では、清掃活動に熱心に取り組み、上級生が下級生の面倒をよく見てくれ、活動の最後の振り返りでは、お互いを称賛することができた。
- 教育活動全体を通して、機会があるごとに児童を称賛し、自己肯定感を高めるように努めた。
- 帰りの会などでお互いのよいところ、思いやりのあるところを発表し合い、認め合うことができた。
- 月1回の生活アンケートを実施し、問題の未然防止、早期対応ができた。教職員で共有することで、見逃し0の成果が上がった。
- 授業参観日に道徳の授業を行うことで、家庭とも連携して道徳的価値について考える機会作りができた。
- 各学級に掲示して実践している「ふわふわことば」を継続して指導を行い、相手に対する言葉を意識させることができた。
- △ 「思いやりの木」の実践について、お互いを認め合う機会になっているが、頻度など共通理解を図って進めたい。(学年ごとの実施の偏り)

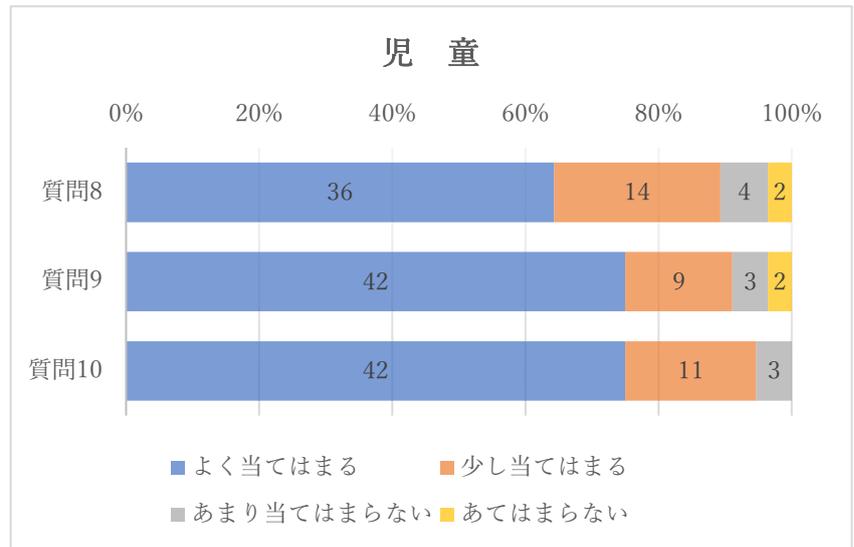
## 「めあてに向かって体をきたえる」について

### 児童のアンケート結果

質問8：ランランタイムではが  
んばって走り、マラソン  
カードに記録している。

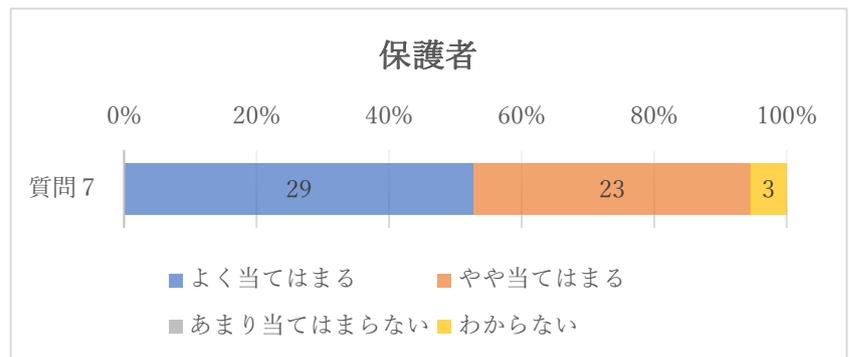
質問9：給食では、好き嫌いな  
く食べることができる  
ように努力している。

質問10：体力を高めるため、  
運動身体づくりプロ  
グラムにがんばって  
取り組んでいる。



### 保護者のアンケート結果

質問7：学校は、子どもたちの  
体力を向上させたり情  
操を豊かにしたりする  
ために、日常的に取り組  
んでいる。



### 教職員のアンケート結果

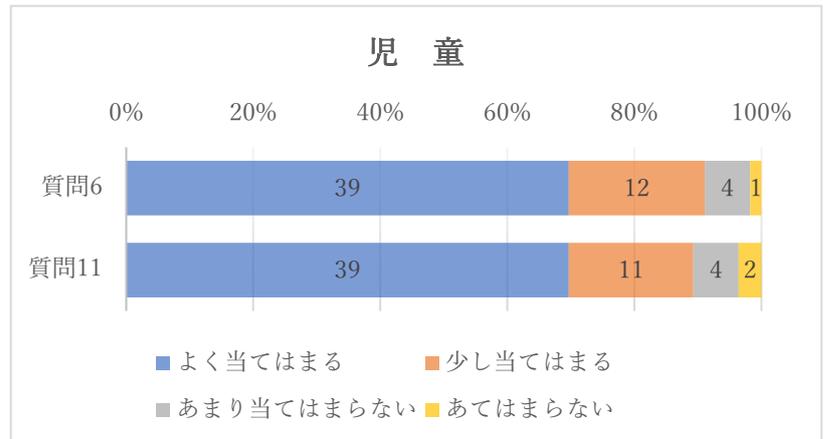
- 全学年、日常的な体力作りに取り組むことができた。
- 歯科衛生士との TT が実施できた。栄養技師には資料の提供を行っていただいた。
- △ 新体力テストの総合評価Cランク以上の児童が60%と、目標の75%を達成することができなかった。  
各学年の課題を明確にして、運動身体づくりプログラムにて重点的に取り組ませ、体力向上に努める。  
(持久力、筋力、敏捷性に課題)
- △ 睡眠時間やゲームの時間について守れない児童が多い。児童が主体的に改善できるようにするとともに、これからも、学年だよりや保健だよりで継続的に呼びかけ家庭の協力を得られるようにする。  
(11月：睡眠定着36%、夜10時以降就寝34%、平日ゲーム2時間以上27%)
- △ 肥満出現率が16.9% (目標8%以下)、虫歯治療率が70.8% (目標80%以上) とどちらも目標を達成できていない。引き続き家庭への呼びかけをする必要がある。

## その他

### 児童のアンケート結果

質問6：先生は自分の悩みや相談に答えてくれる。

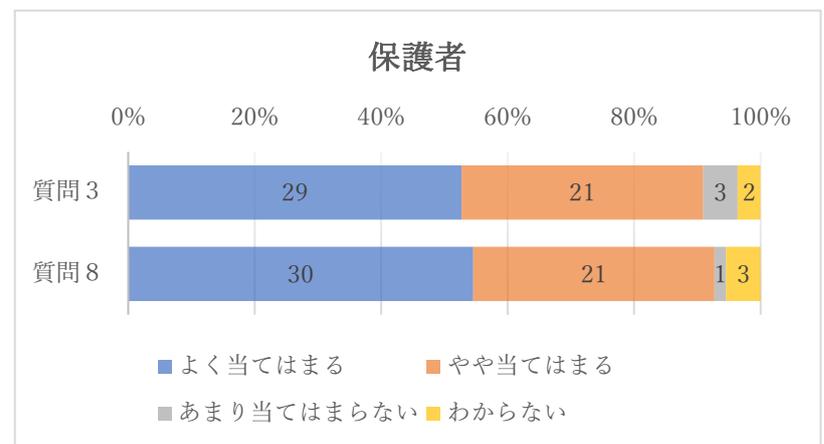
質問11：地域のことを学習したり、地域行事に参加したりすることが楽しい。



### 保護者のアンケート結果

質問3：授業参観や行事などを通して感じられることとして、子どもたちの参加態度がよい。

質問8：学校は、地域との連携によく取り組んでいる。



### 教職員のアンケート結果

- 社会科、総合の学習の見学や体験は、知的好奇心を高めたり、知識を深めたりできた。また、コミュニケーション能力や他者への思いやりといった社会性を育むことができた。
- 学年に応じて地域の人材を活用することができた。子どもたちの学びの充実と地域を支えていく心の育成のために、カリキュラムを工夫し、学習活動における支援をお願いしていく。
- 学習発表会で児童のがんばりや新しい形式の発表を公開できて良かった。今後も、子どもたちをどのような姿に育てたいのかを明確にし、その具現化のための方法を考えていきたい。
- △ コロナ禍で他団体と交流する活動が難しい。